

## 2011 年末～2012 年始における山の気象の記録

2012 年 3 月 (社) 東京都山岳連盟気象委員会

東京都山岳連盟に加盟している団体の協力により、各登山パーティから 11 件の 2011 年末～2012 年始における山の気象データを収集した。そのデータをまとめた資料を作成したので、気象遭難事故防止や冬山気象の研究に活用していただきたい。

今冬の日本列島はクリスマス寒波に始まって 2 月頃まで大寒波に見舞われることが多く、全国的な低温傾向と特に北日本の日本海側から西日本の日本海側にかけては記録的な大雪となった。これらの原因はラニーニャ現象や上層流の三波長型、そして北極振動、ブロッキング高気圧などの複合的な現象によって、日本列島付近に寒気呼び起こしたものと考えられる。

年末年始の頃は幸いにも比較的穏やかな気圧配置となり、北日本や本州の日本海側にあたる山岳を除いては荒天も少なく、山の遭難事故も数件はあったが大事には至らなかった。これは冬型の気圧配置(西高東低型)も、日本海西部で低気圧が発生することが多く、冬型の気圧配置が強まらなかった。しかし、日本海側各地の積雪が多かった原因は、季節風による降雪と日本海西部に発生した低気圧の通過に伴う降雪が重なって、全体としては積雪が多くなった。

上層(500hpa)の気圧の谷も 12/30 と 1/2 に通過したのみで、富士山の気温変化も 12/31 と 1/2 に気温が下がった程度で大きな変化はない。

次に各日ごとの天気状況を見ると、下記のとおりである。

### ・12 月 28 日

冬型の気圧配置が緩み日本海西部に低気圧が発生し、北日本方面を除き風雪の天気も収まっている。中アの空木岳でも冬晴れの天気は無風状態。視界も良好。

### ・12 月 29 日

日本海にあった低気圧が北日本方面を通過し、このため北日本の山岳は全般に風雪の悪天。北ア方面は曇りから雪となる。八ヶ岳は低気圧の影響は少なく曇りの天気。南アや中ア方面では風弱く晴天。稜線部では時々ガスがかかる程度。

### ・12 月 30 日

北日本付近の低気圧本体は東に抜けつつあるが、低気圧の一部が日本海東部に残る。このため東北地方の山岳は風強く風雪の天気。北ア方面は終日曇りか晴れで風は強い。視界は良好。八ヶ岳以南は冬晴れで強風。上空には寒気が流れ込み気温低下。

### ・12 月 31 日

またも日本海西部に低気圧が発生し、冬型の気圧配置は弱まってきたが、東北方面の山岳は終日風雪の天気。しかし、火打岳(山形県)では一時的に晴れ間が出る。北ア方面でも一時的に晴れるが、のち曇りの天気となり強風。一方、太平洋側の各山岳は冬晴れで視界良好。

### ・1 月 1 日

大陸高気圧が一部移動性高気圧となって日本の東海上に移動し、この後面には北海道西部、日本海、本州の南海上との 3 つの低気圧を伴った気圧の谷が接近。気圧の谷の前面にあたる北日本の山岳(朝日連峰など)や北ア方面の山岳では一時的に天気が回復したが、午後あたりから気圧の谷の通過によって風雪の天気となり風も強まる。一方、関東北部(赤城山)や南アの仙丈岳方面では冬晴れの天気であるが、気圧の谷の通過後は次第に風が強まって小雪のちらつくところもあった。

### ・1 月 2 日

日本付近を通過した大きな気圧の谷は東海上へと抜け気圧配置は次第に冬型となり、天気分布も北日本の山岳や北ア方面では風雪の天気になったが、あまり長続きはせず天気は回復に向かう。久住山は曇天。

### ・1 月 3 日

北海道の東海上には発達した低気圧があつて冬型の気圧配置となっているが、日本海西部には低気圧があつて本州付近では気圧傾度も弱まっている。このため北日本の山岳では曇りや風雪の天気となっているが、東北以南の山岳では全般に天気は良く、北ア槍平でも風は弱まり小雪から晴れてくる。

[文責 城所 邦夫]

## 2011 年末～2012 年始の山の気象データ

北アルプス 硫黄尾根～西鎌尾根 (東京都山岳連盟所属 立川山岳会)

月 日	場 所	気象データ
12月29日	湯俣付近	湯俣付近 1500m 12:30 雪 弱風 1日の天気変化 曇り→雪 弱層無
12月30日	硫黄尾根	硫黄岳付近 2500m 15:00 晴 西又は北西 強風 1日の天気変化 1日中晴れ
12月31日	硫黄尾根	赤岳付近 2400m 15:00 曇り 西又は北西 強風 1日の天気変化 晴れ→曇り
1月1日	硫黄尾根	白樺平 2400m 17:00 雪 西又は北西 強風 1日の天気変化 曇り→雪、時々吹雪
1月2日	西鎌尾根	西鎌尾根 2600m 12:00 晴 西 強風 1日の天気変化 雪、時々吹雪→晴
1月3日	槍平	槍平 2000m 6:30 雪 ℃ 弱風 1日の天気変化 小雪→晴

北アルプス 西穂高 (東京都山岳連盟所属 シャモニクラブ)

月 日	場 所	気象データ
12月29日	新穂高～西穂高登山口～西穂山荘	
12月30日	西穂山荘～独標～ピラミッドピーク～独標～西穂山荘～新穂高～栃尾温泉	独標 2701m 9:30 曇り 降雪は無いが風が強い 1日の天気変化 視界は比較的良好も、飛騨側からの強風が吹き付ける。 天気も不安定で風が強いがピラミッドピークが白銀に輝いている。
12月31日	上栃尾～松本	

中央アルプス 空木岳 (東京都山岳連盟所属 九十九山の会)

月 日	場 所	気象データ
12月28日	林道終点～タカウチ場～小地獄～空木岳～小地獄(幕営)	快晴 無風 1日の天気変化 森林限界越えるもほぼ無風。 空木岳では360度全ての山が見渡せた。

12月29日	幕営地～尻無～林道終点	晴 微風 1日の天気変化 明け方から少し風が出始める。山頂も少しガスがかかっている。
--------	-------------	--

南アルプス 仙丈岳 (東京都山岳連盟所属 四季山岳会)

月 日	場 所	気象データ
12月30日	戸台 (幕営)	快晴
12月31日	戸台～北沢駒仙小屋 (幕営)	快晴 夜半は満点の星空
1月1日	幕営地～仙丈岳～幕営地	1日の天気変化 晴れのちガス、小雪→晴れ 仙丈岳頂上は風が強い
1月2日	幕営地～戸台	1日の天気変化 夜半から雪も出発時には一時的に回復、その後小雪、戸台では薄い積雪あり。

南アルプス 鋸岳 (東京都山岳連盟所属 昭如山岳会)

月 日	場 所	気象データ
12月29日	戸台～角兵衛沢大岩 (幕営)	晴れ 河原から角兵衛沢出合いまで全く雪がない。夜半に小雪が舞ってくる。
12月30日	～第一高点～第二高点～中ノ川乗越 (幕営)	晴れ 角兵衛沢のコルでは風が強く、気温も低く寒い。 第一高点からの眺望は、良好であるが寒さでカメラが起動せず。 夜半は満天の星空
12月31日	～熊穴沢～戸台	晴れ

八ヶ岳 赤岳鉦泉 (東京都山岳連盟所属 立川山岳会)

月 日	場 所	気象データ
12月29日	赤岳鉦泉	赤岳鉦泉 晴 曇り -10℃ 微風。
12月30日	裏同心ルンゼ	裏同心ルンゼ 晴れ -10℃ 微風

東北 朝日連峰 清太岩山・竜門山 (東京都山岳連盟所属 立川山岳会)

月 日	場 所	気象データ
12月30日	根子集落～日暮沢小屋	
12月31日	日暮沢小屋～清太岩山鞍部手前 1359m地点 (幕営)	わかんて出発、腰上のラッセル。 一日の天気変化 吹雪
1月1日	幕営地～竜門山～清太岩山鞍部手前～日暮沢小屋	風は強いが快晴で360度のパノラマ 一日の天気変化 午後になるとまた風が強くなり、雪が降りだす。

1月2日	日暮沢小屋～根子集落	
------	------------	--

東北 神室連峰縦走

(東京都山岳連盟所属 童人トマの風)

月 日	場 所	気象データ
12月29日	新庄～上山屋集落～杳蔵山荘	雪
12月30日	～八森山分岐手前(幕営)	雪のち風強し 1日の天気変化 一杯森手前あたりから風が強くなり、ホワイトアウトに
12月31日	～火打岳ピークと砂利口との鞍部(幕営)	晴れのち曇り(風強まる) 1日の天気変化 大沢山を過ぎると次第に風雪となる。
1月1日	～神室山～前神室山～(幕営)	晴れのち曇り 鳥海、月山、朝日、栗駒、虎毛何でも見え、東北中の山が指呼の間にある。
1月2日	～役内口	曇りのち晴れ

上州 赤城山 (鈴ヶ岳・地蔵岳)

(東京都山岳連盟所属 日本ハイキング倶楽部)

月 日	場 所	気象データ
12月31日	鈴ヶ岳登山口～鈴ヶ岳～鈴ヶ岳登山口～青木別館	鈴ヶ岳山頂 晴 雪道は雪が少なく滑り易く、軽アイゼンを装着、山頂は展望良好。
1月1日	青木別館～赤城大洞登山口～地蔵岳～赤城大洞登山口～青木別館	地蔵岳頂上 1,670m 晴 7:00 曇り -7.6℃ 微風 1日の天気変化 山頂の風も穏やかな中で、御来光を迎えることが出来た。

北海道 小樽後志

(東京都山岳連盟所属 個人会員)

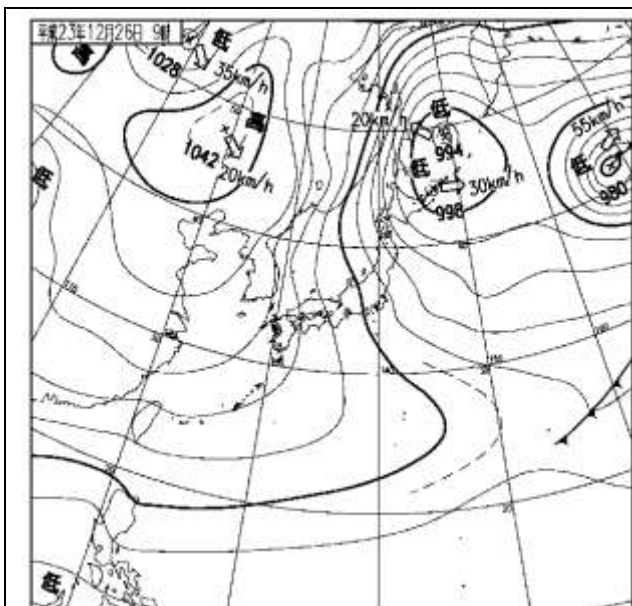
月 日	場 所	気象データ
1月3日	キロロスキー場余市第一エクスプレス山頂駅前	ゴンドラ山頂駅前 917m 10:07 曇り、雪 -9℃ 北西 弱風
1月4日	ニコセヒラフスキー場リフト最高山頂駅前	リフト山頂駅前 1170m 11:44 雪 -9℃ 北微風 1日の天気変化 昼は上空は晴れ間が見える

九州 久住山

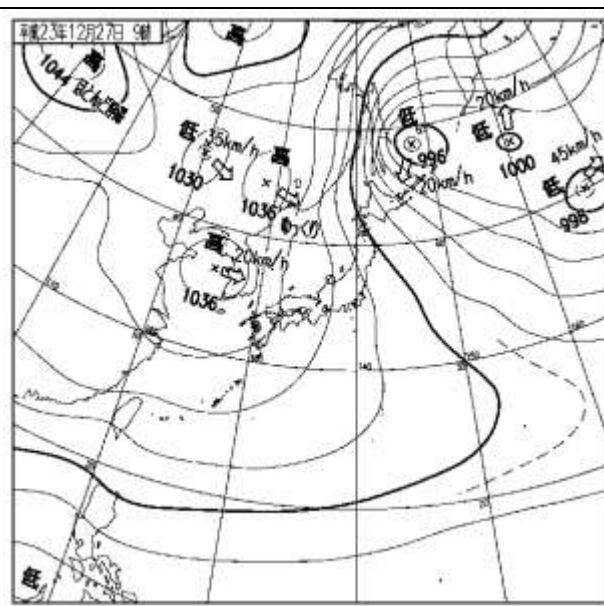
(東京都山岳連盟所属 立川山岳会)

月 日	場 所	気象データ
1月2日	久住山	久住山 1786m 曇り -10℃ 北西強風 1日の天気変化 曇り

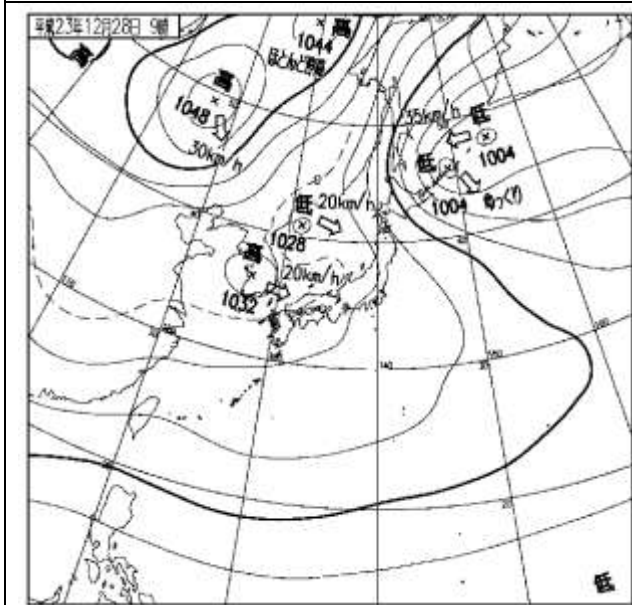
2011 年末～2012 年始の地上天気図（気象庁提供）



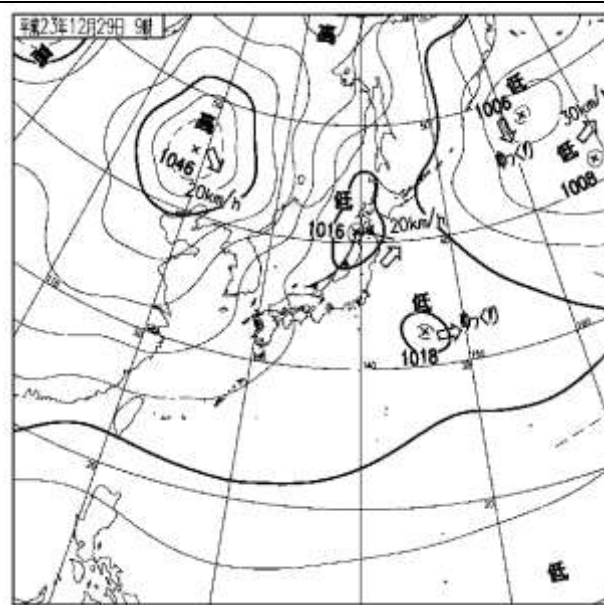
12月26日9時



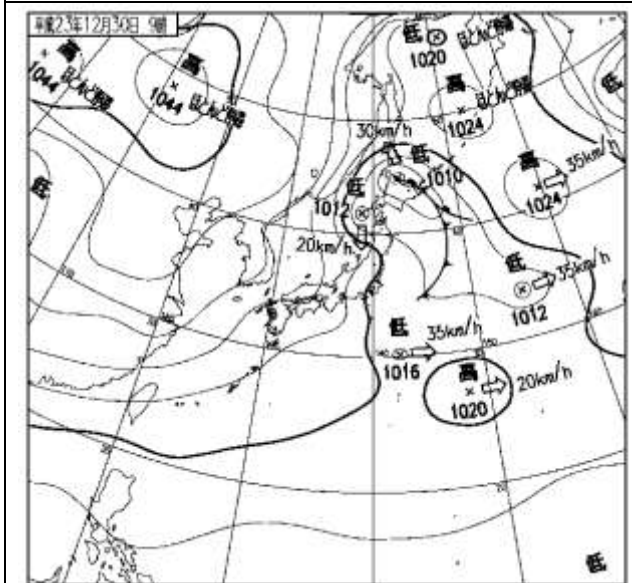
12月27日9時



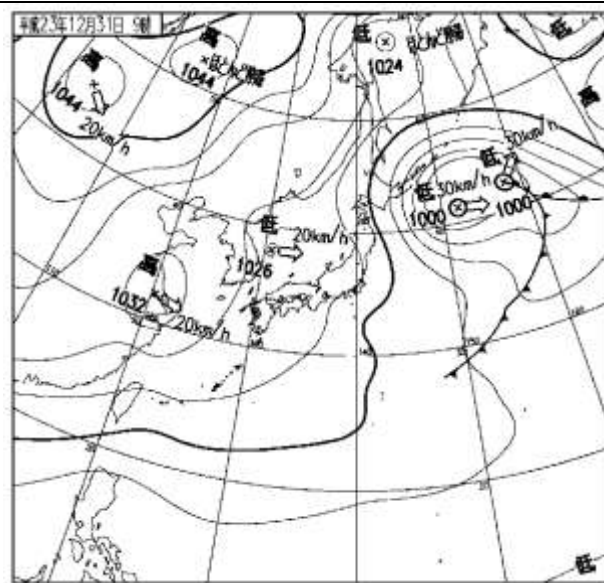
12月28日9時



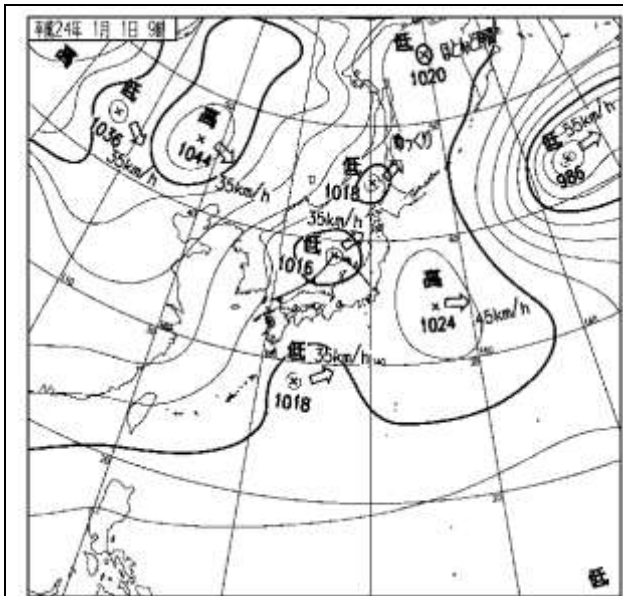
12月29日9時



12月30日9時

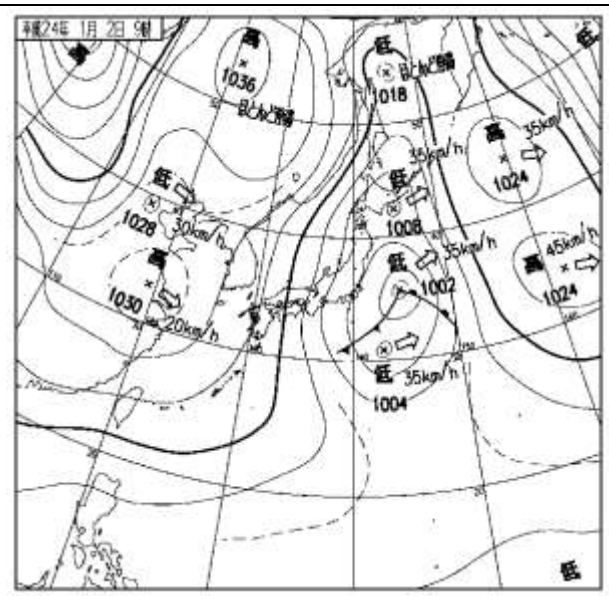


12月31日9時



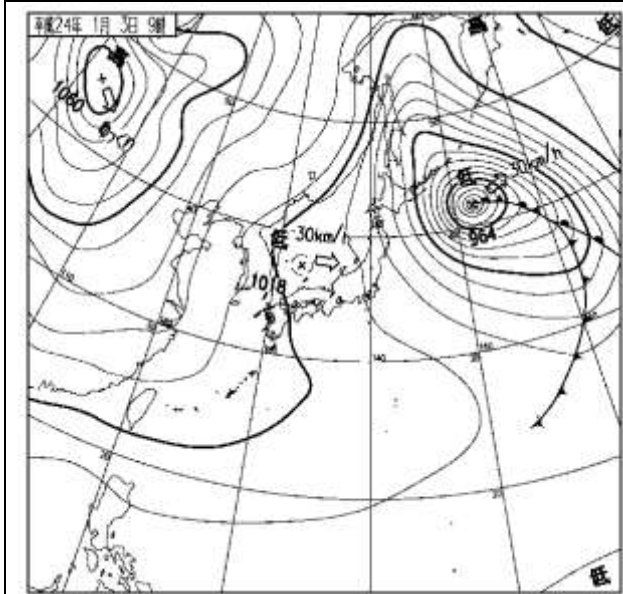
1月1日9時

1



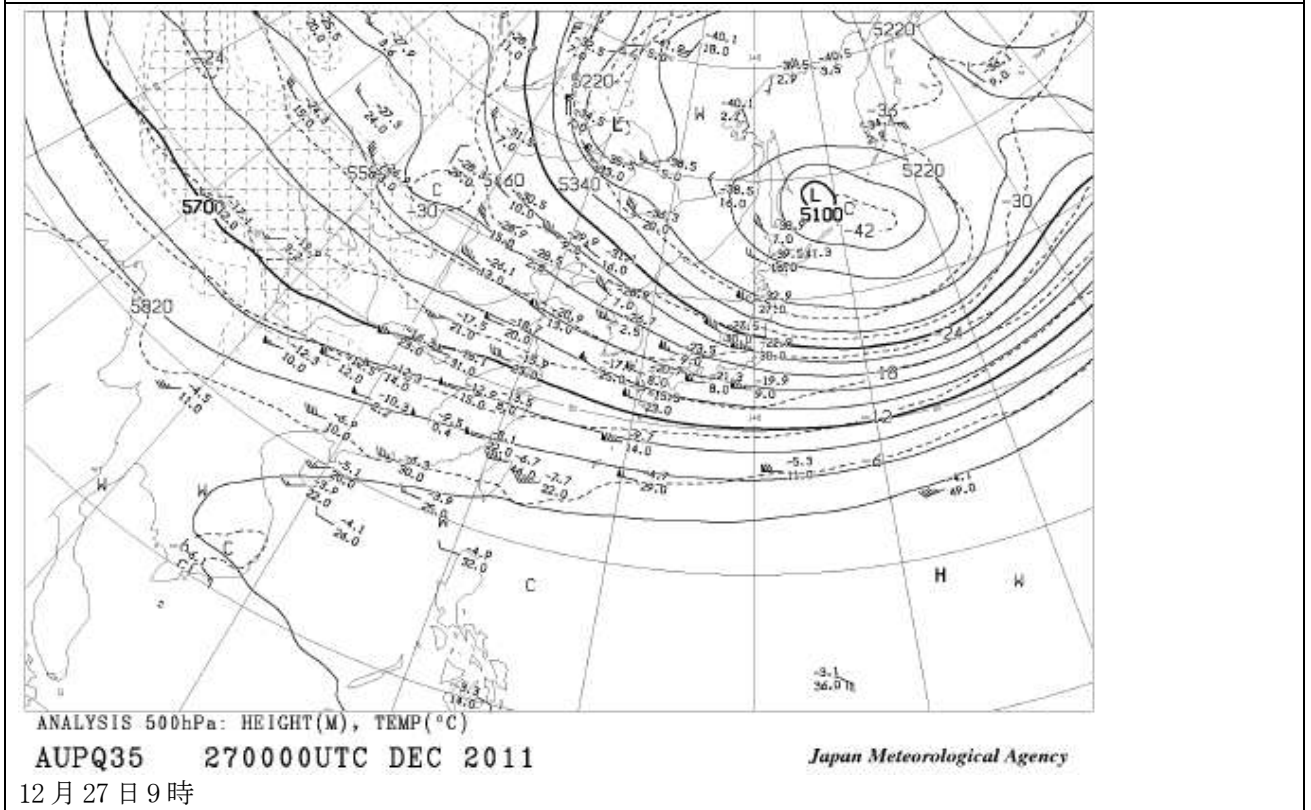
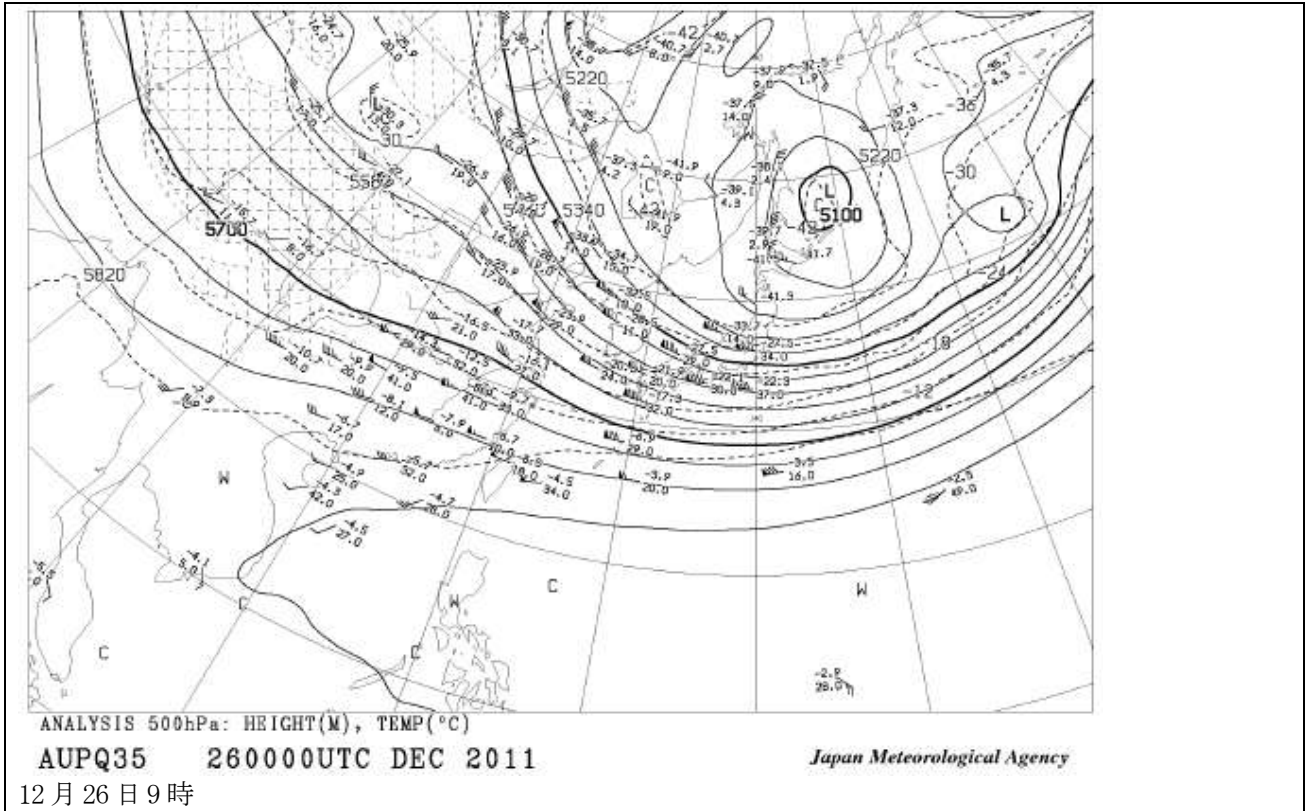
1月2日9時

11

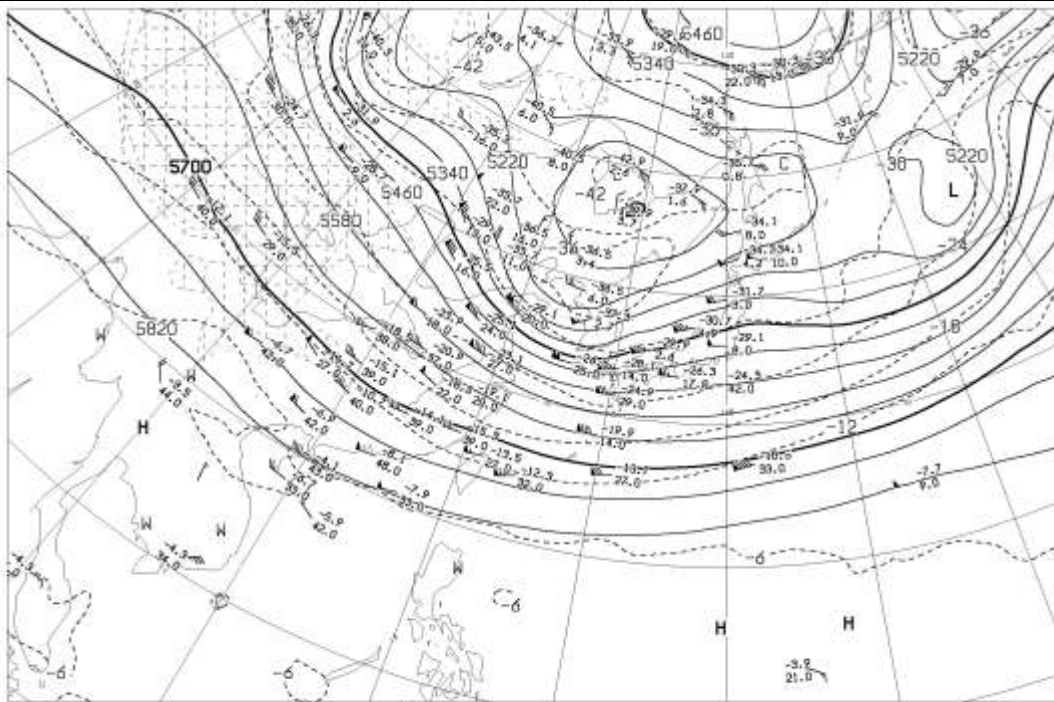


1月3日9時

2011 年末～2012 年始の 500hPa 高層天気図 (気象庁提供)





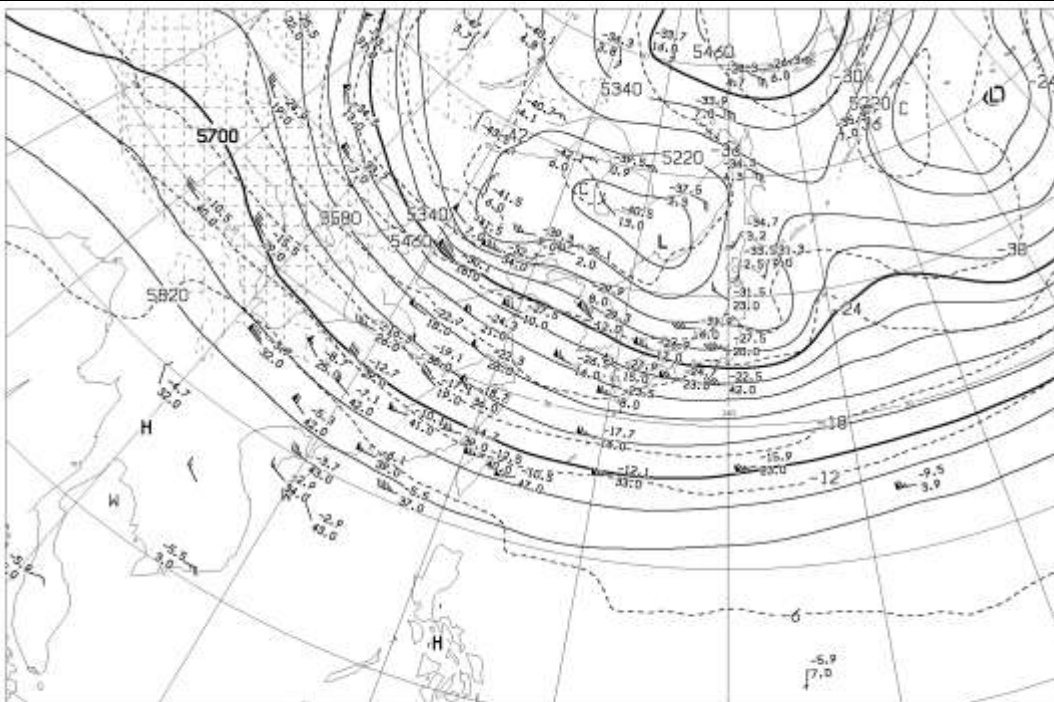


ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 280000UTC DEC 2010

Japan Meteorological Agency

12月28日9時



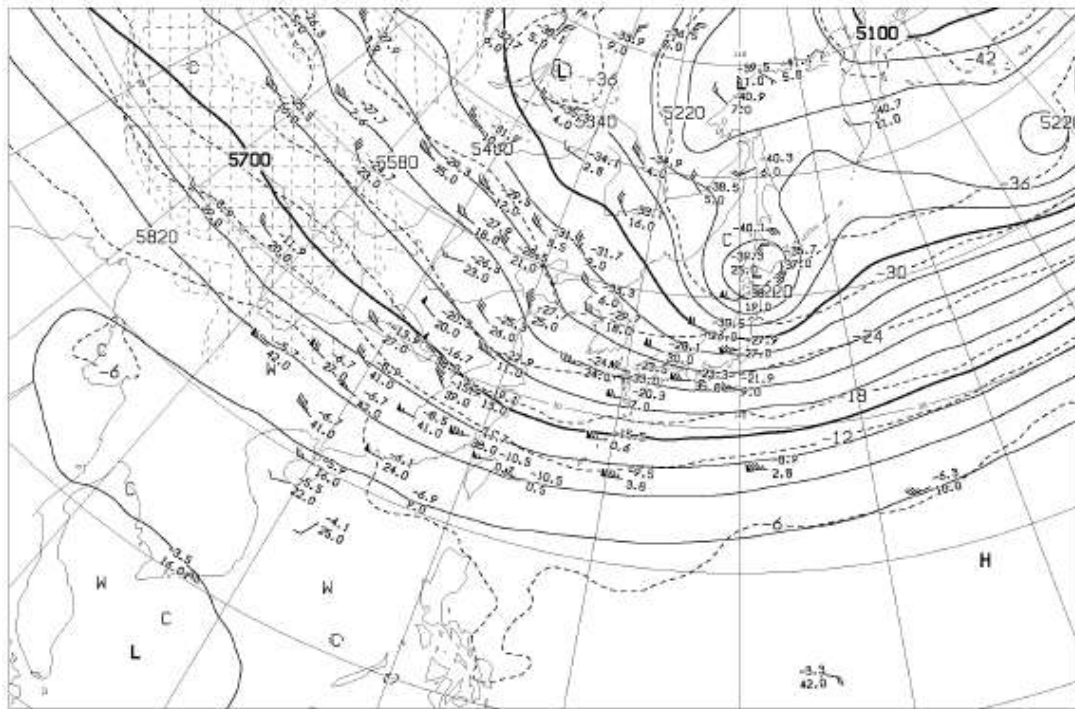
ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 290000UTC DEC 2010

Japan Meteorological Agency

12月29日9時



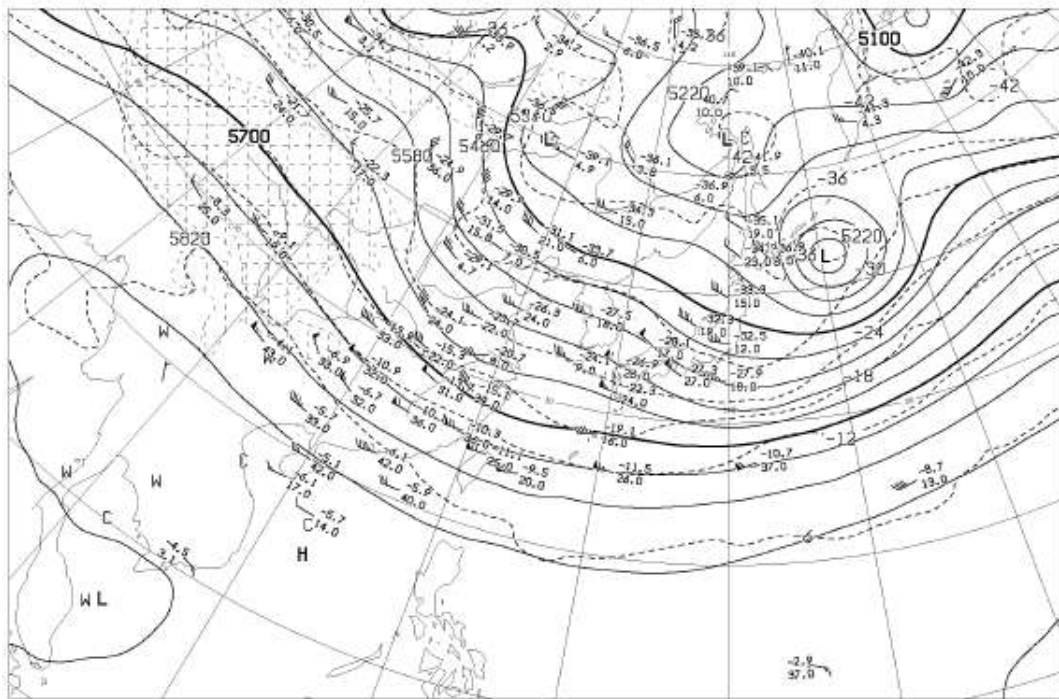


ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 300000UTC DEC 2011

Japan Meteorological Agency

12月30日9時

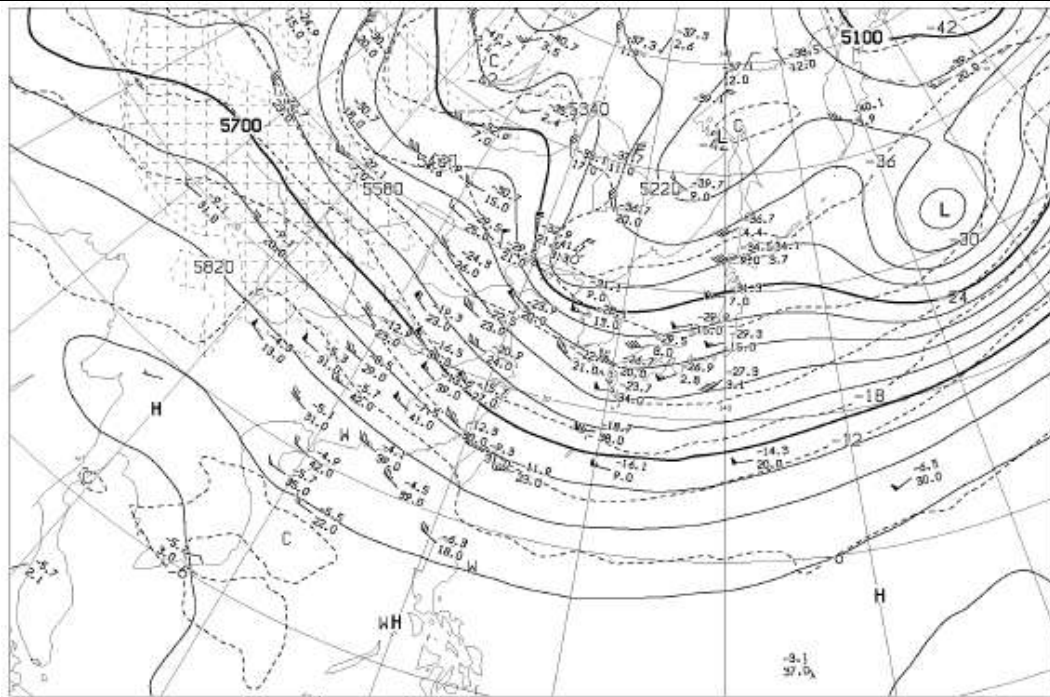


ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 310000UTC DEC 2011

Japan Meteorological Agency

12月31日9時

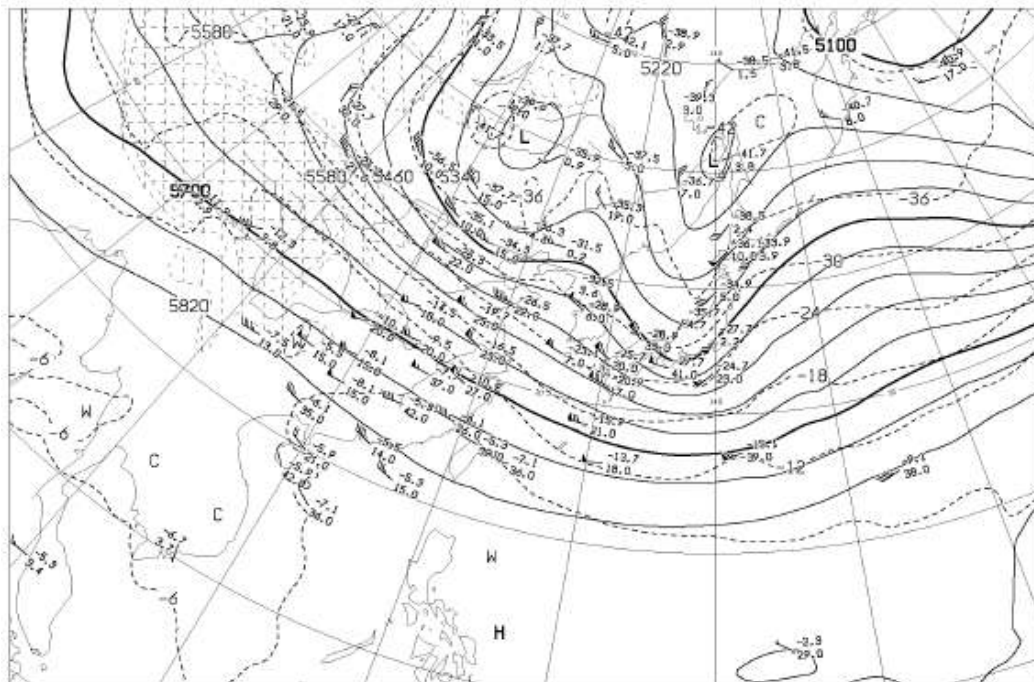


ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 010000UTC JAN 2012

Japan Meteorological Agency

1月1日9時

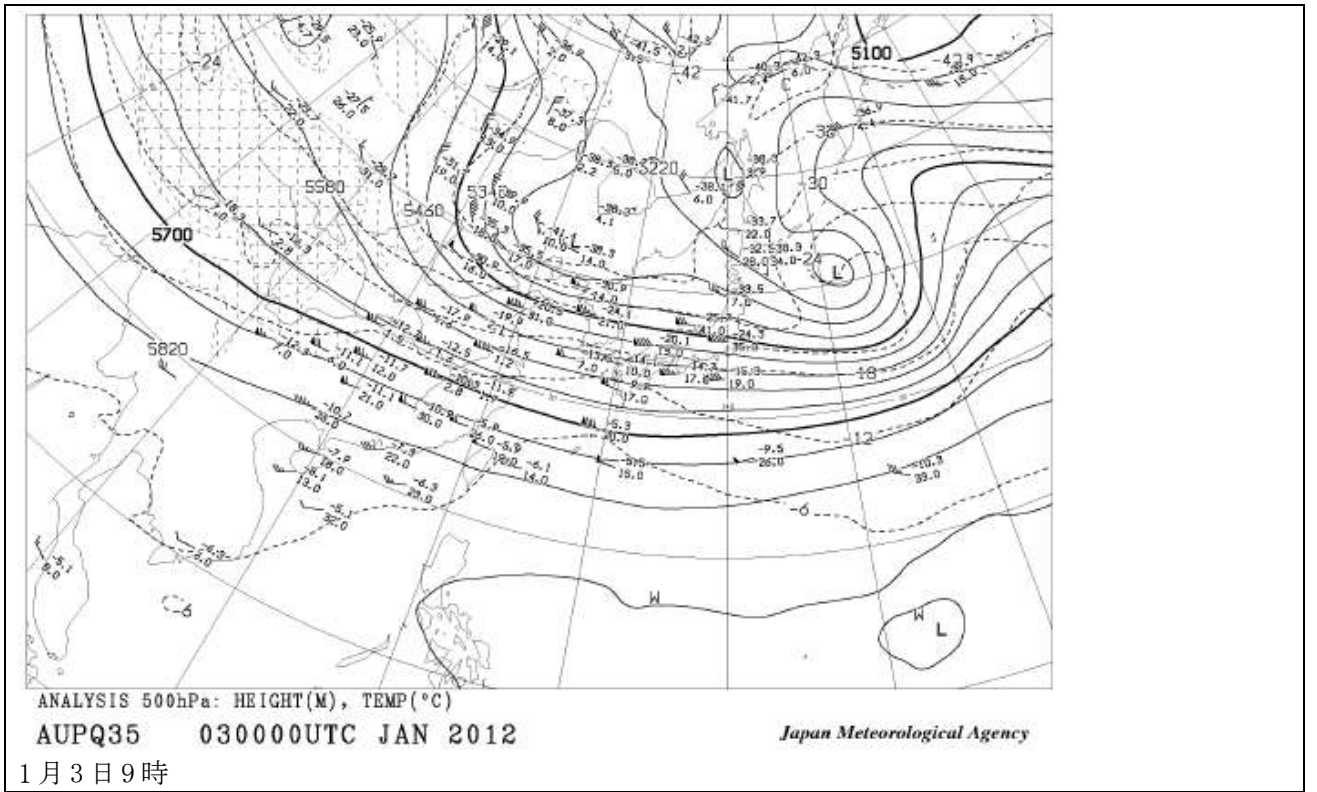


ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 020000UTC JAN 2012

Japan Meteorological Agency

1月2日9時



2011 年末～2012 年始の富士山の気象データ (気象庁提供)

